

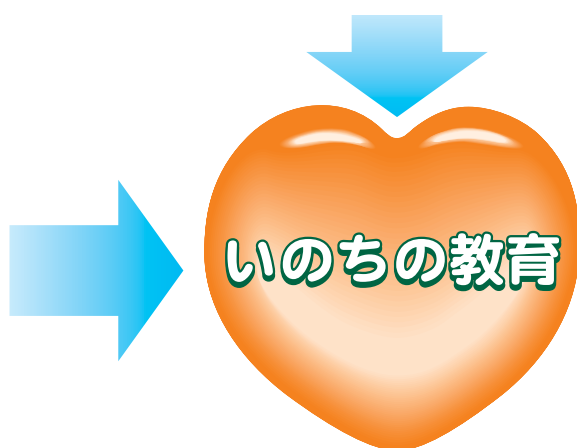
「いのちの教育」の指針って何？

- 「いのちの教育」の必要性や内容、進め方について示すものです。
- 現在、子育てや教育にかかわっているすべての方々を対象としています。
- それぞれの立場に応じて、実践する際の参考にしていただければと考えています。

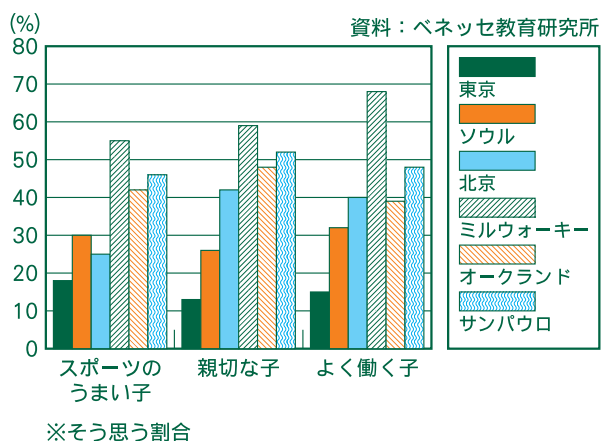
どうして「いのちの教育」を進める必要があるの？

- 国際的に見て低い日本の子どもたちの自己評価や将来に対するイメージ
- 子どもたちの「走る・投げる」などの体力・運動能力の低下
- 全国的に相次ぐ、子どもにかかわる痛ましい事件
- 児童虐待相談件数の増加
～子育てが困難な社会～
- 情報化社会の負の側面
～仮想現実への過度の傾斜・
有害な性情報など～

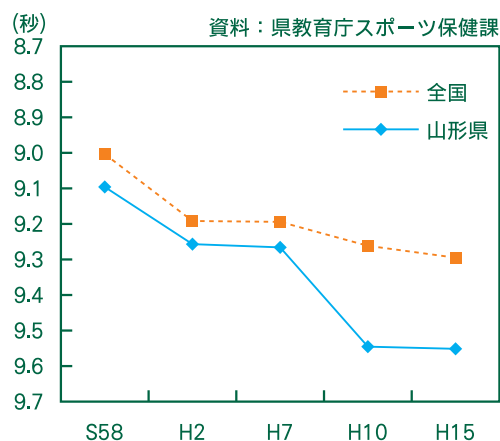
- 本県の豊かな自然と、そこに息づく「いのち」を大切にしてきた深い精神文化



子どもの自己評価



50m走記録(10歳男子)の推移



「いのちの教育」がめざす人間像とは？

「いのち輝く人間」

- 自分のいのちを大切にし、いのちいっぱい生きる
- 他のいのちにも思いをはせ、大切にする
- 人や社会の役に立ちたいと一生懸命努力する
- 自然に学び、その恵みに感謝する
- 次の世代を思い、知恵を伝え、育てる